

上 水 工 第 2－2 号

配 水 管 布 設 替（仏師川）工 事

平田町 仏師川 地内

設 計 図 面

令 和 7 年 度

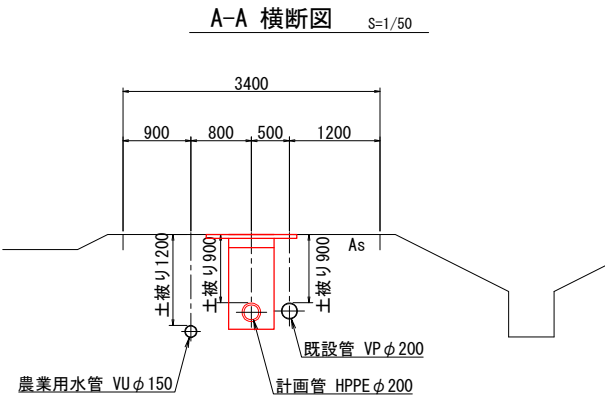
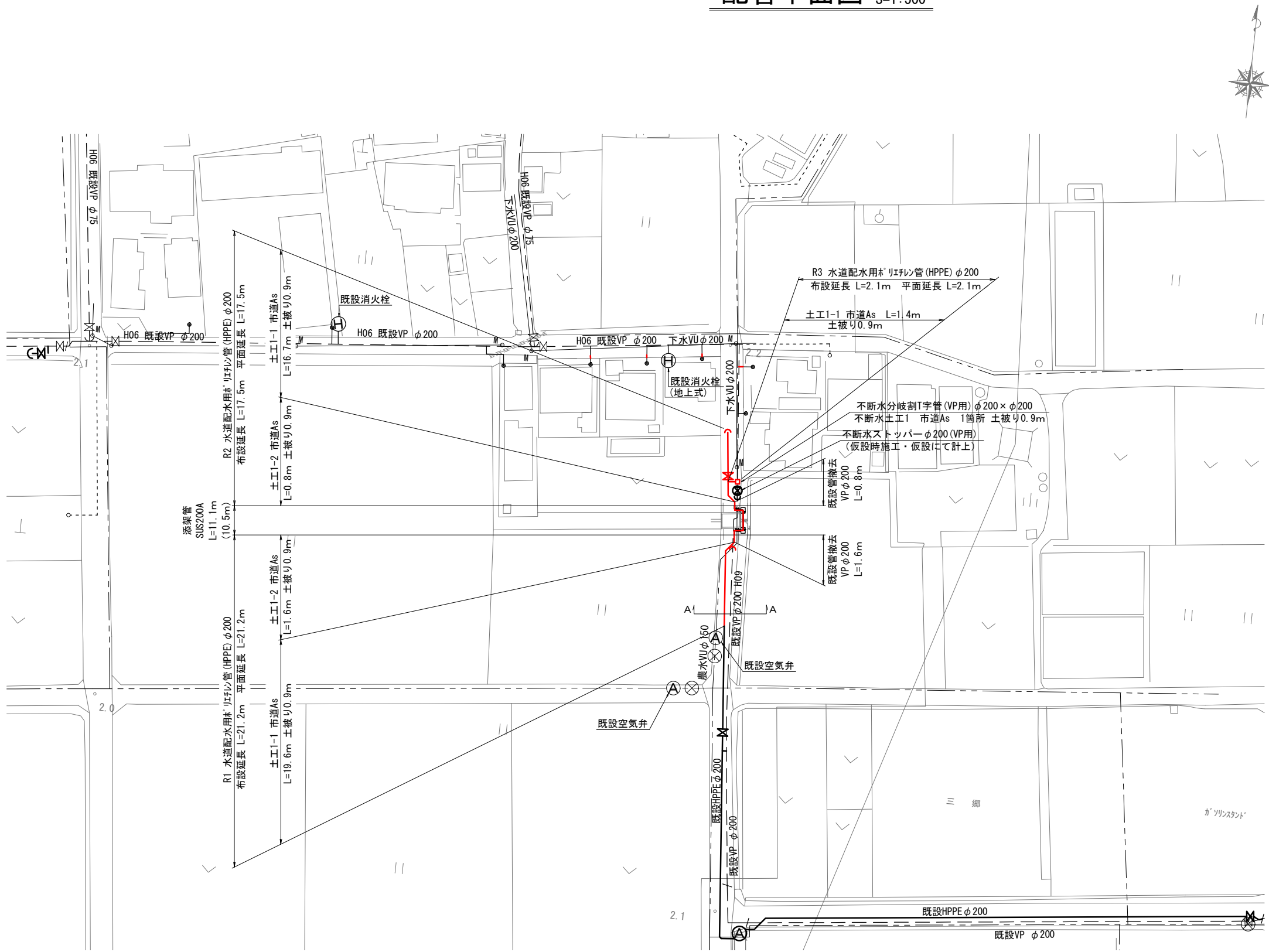
海津市都市建設部上下水道課

配水管布設替(仏師川)工事
平田町 仏師川 地内

図 面 目 次

図面番号	名 称	縮 尺
1	位置図	1 : 30,000
2	配管平面図	1 : 500
3	配管詳細図	NON
4	添架配管図	図示
5	土工標準図	1 : 20
6	不断水土工標準図	1 : 20
7	仮設平面図	1 : 500

配管平面図 S=1:500

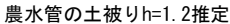


凡	例
計画水道管	—
既設水道管	- - - -
下水管	○ — ○
農業用水管	- - - -
地上式消火栓	⊕
空気弁	Ⓐ

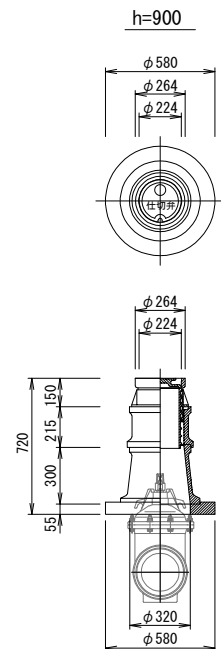
※ 既設水道管、農業用水等 埋設物の布設位置・埋設深さは既存資料によるため、
試掘により確認すること。

工 事 名	上水工第2-2号 配水管布設替 (仏師川) 工事
施工箇所	海津市 平田町 仏師川 地内
図 名	配管平面図
縮 尺	1:500
図面番号	2
海津市都市建設部上下水道課	

S=NON



S=1:20

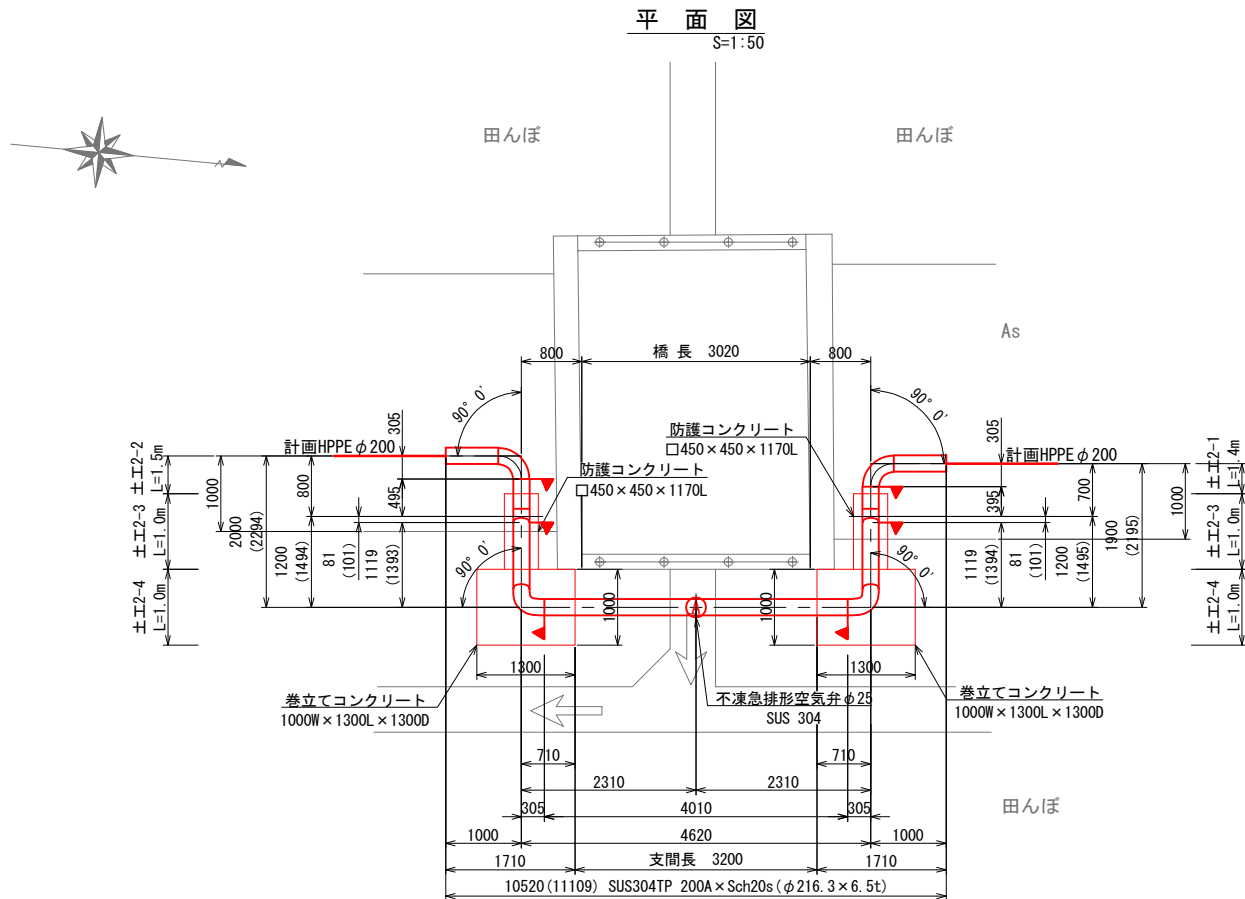


凡 例	
	計画水道管
	既設水道管
	下水道管
	農業用水管
	難燃防止機能付

工 事 名	上水工第2-2号 配水管布設替（仏師川）工事		
施工箇所	海津市 平田町 仏師川 地内		
図 名	配管詳細図		
縮 尺	NON	図面番号	3
海津市都市建設部上下水道課			

添架配管図 S=図示 (両端固定パイプビーム形式)

本管 SUS304TP 200A

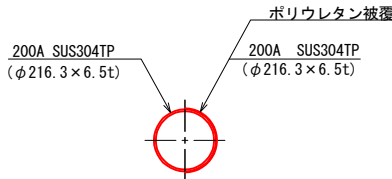


管断面図

S=Free

架空部

埋設部



防護コンクリート材料表

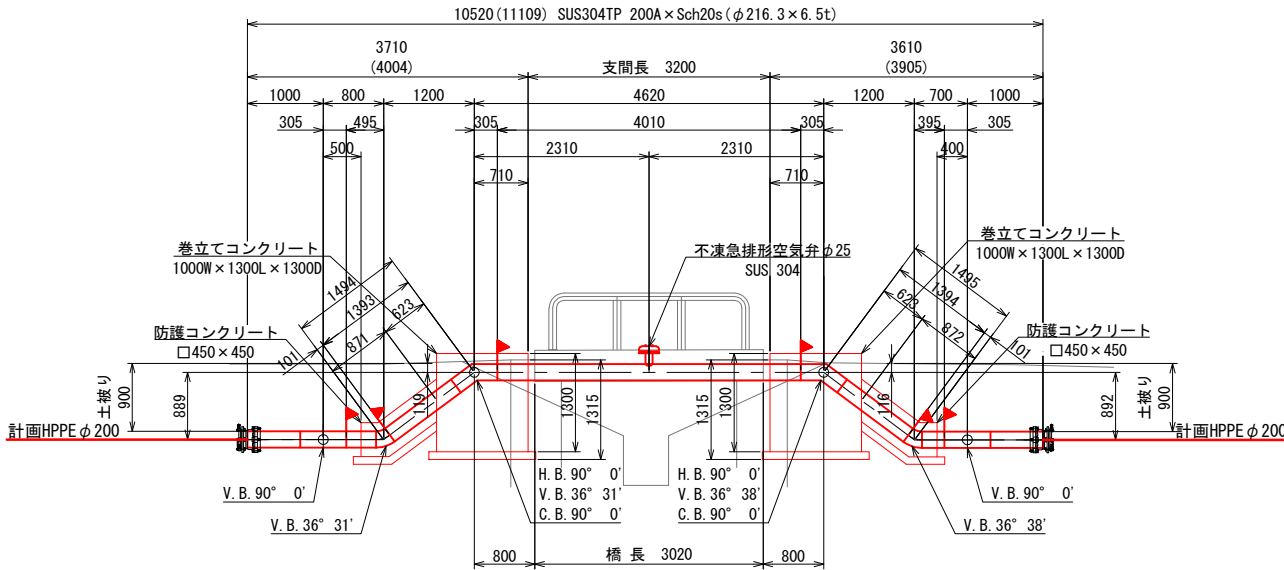
名称	仕様	計算式	単位	数量
コンクリート	18-8-25BB	管断面積=0.216 ² ×π/4=0.037m ² 北側 Co体積 =0.45×0.45×1.17=0.237 =0.237-(0.037×1.17)=0.194 南側 北側と同形状 合計 0.194×2=0.388	m ²	0.4
型枠	小型	北側 型枠 =0.45×(0.45+1.17)×2=1.458 =1.458-(0.037×2)=1.384 南側 北側と同形状 合計 1.384×2=2.768	m ²	3.0
基礎碎石	RC-40 t=10cm	北側 北側と同形状 合計 0.826×2=1.652	m ²	2.0

巻き立てコンクリート材料表

名称	仕様	計算式	単位	数量
コンクリート	18-8-25BB	管断面積=0.216 ² ×π/4=0.037m ² 北側 Co体積 =1.00×1.30×1.30=1.690 =1.690-(0.037×1.333)=1.641 南側 北側と同形状 合計 1.641×2=3.282	m ²	3.3
型枠	小型	北側 型枠 =1.30×(1.00+1.30)×2=5.980 =5.980-(0.037×2)=5.906 南側 北側と同形状 合計 5.906×2=11.812	m ²	12.0
基礎碎石	RC-40 t=10cm	北側 北側と同形状 合計 1.800×2=3.600	m ²	4.0

縦断面図

S=1:50



《特記事項》

- 表記単位
特に示さない限り、寸法はmm単位とし、() 内寸法は実長とする。
- 使用材質
特に示さない限り、使用する材質はSUS304とする。
- 適用規格
(1) 鋼管は配管用ステンレス鋼管 JIS G 3459による。
(2) その他の鋼材は以下に挙げる規格もしくはこれらに準ずるものを用いる。
・熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼材 JIS G 4304
・冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼材 JIS G 4305
・ステンレス鋼棒 JIS G 4303
(3) 異形管の製作寸法は、水輸送用塗覆鋼管の異形管JIS G 3443-2による。
- 塗覆装
内 面 : 無塗装とする。
外 面 : 埋設部のみポリウレタン被覆とする。
- 製品の品質保証は、日本水道協会の検査合格品とする。
- 設計照査、製作、施工は日本水道鋼管協会の指針に準拠、属するものとする。

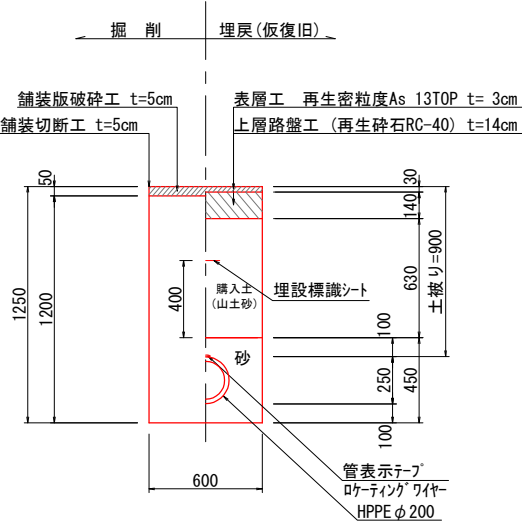
※ 製作の際は現地調査の上、寸法等を決定のこと。

※ 現場溶接 6箇所
・露出部 0箇所
・埋設部 6箇所

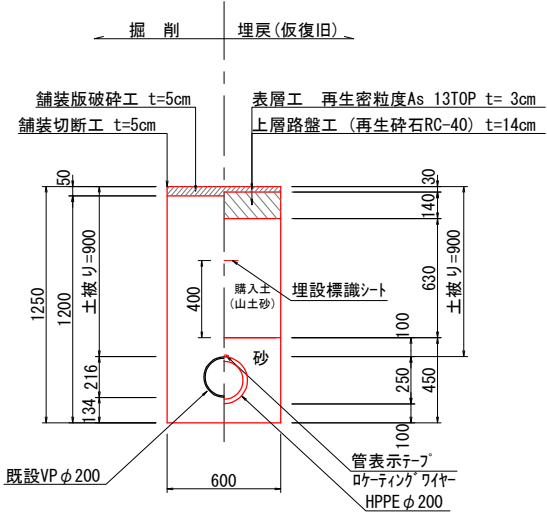
工 事 名	上水工第2-2号 配水管布設替 (仏師川) 工事
施工箇所	海津市 平田町 仏師川 地内
図 名	添架配管図
縮 尺	図示 図面番号 4
海津市都市建設部上下水道課	

土工標準図 S=1:20

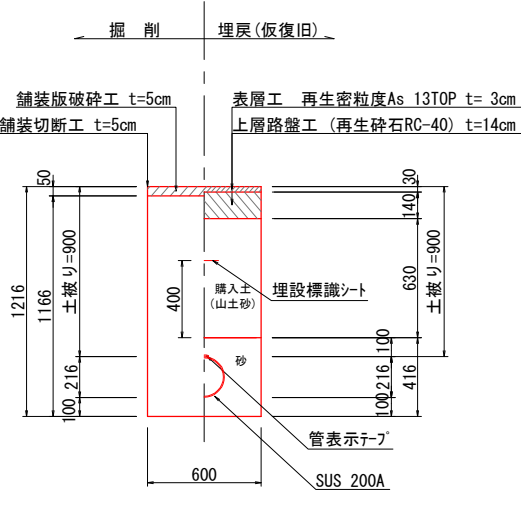
土工1-1
市道(車道)
(土被り0.9m)



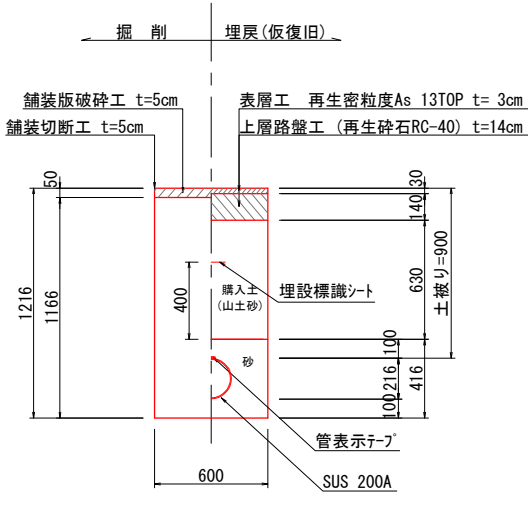
土工1-2
市道(車道)
(土被り0.9m)
既設管撤去



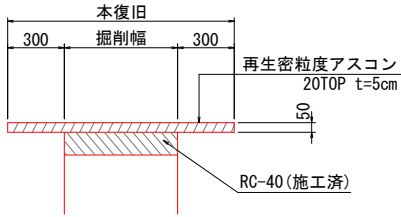
土工2-1
市道(車道)
(土被り0.9m)
既設管撤去



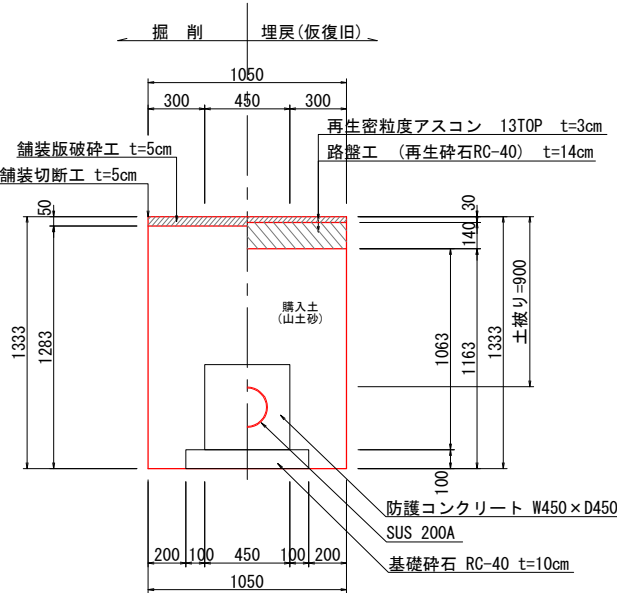
土工2-2
市道(車道)
(土被り0.9m)
既設管撤去



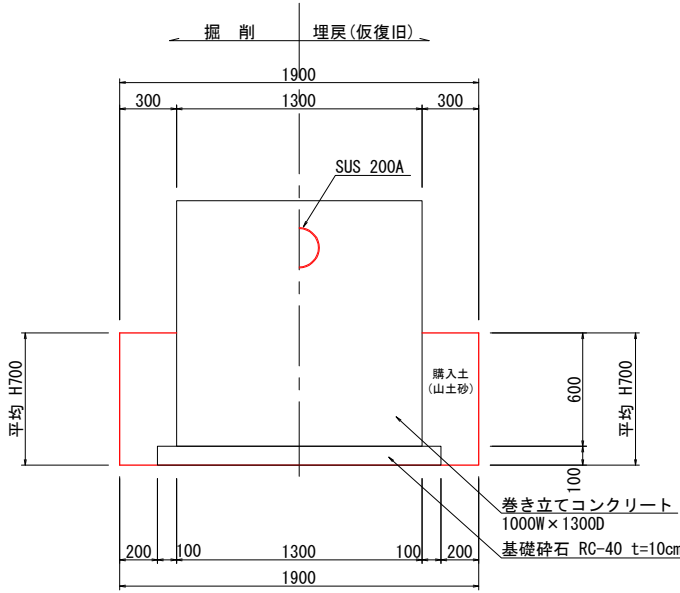
本設舗装本復旧
市道(車道)



土工2-3
市道(車道)
(防護Co部)

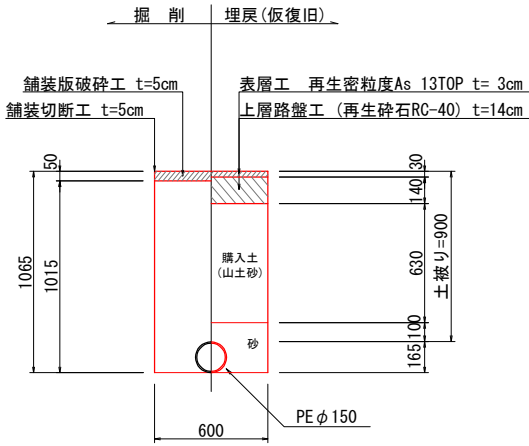


土工2-4
市道(車道)
(巻き立てCo部)

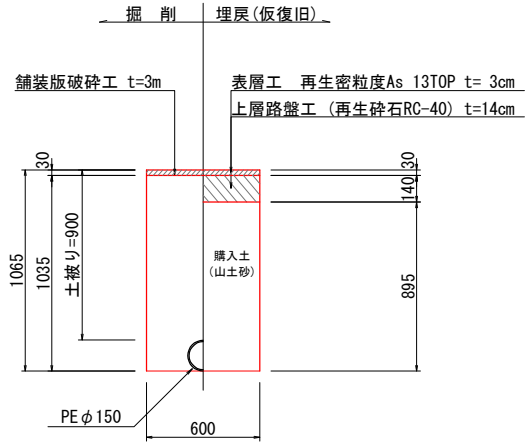


仮設土工
市道(車道)
既設管接続箇所

設置



撤去



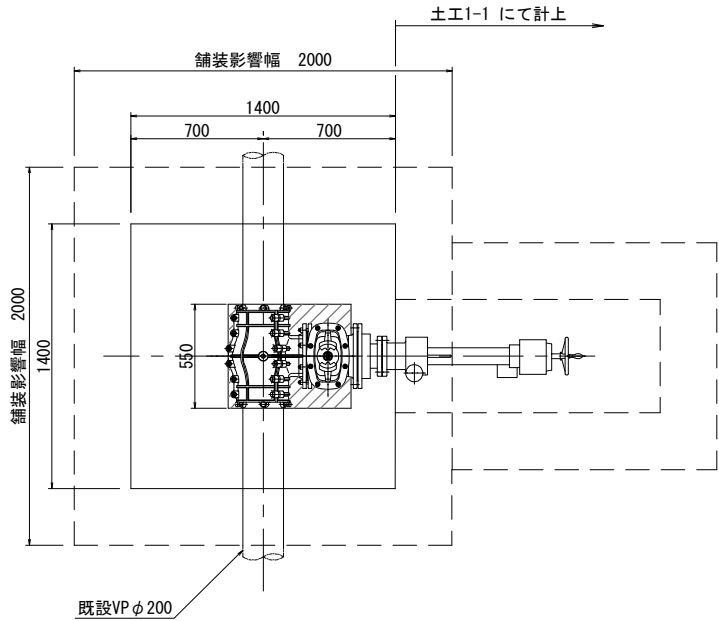
工事名	上水工第2-2号 配水管布設替 (仏師川) 工事
施工箇所	海津市 平田町 仏師川 地内
図名	土工標準図
縮尺	1:20 図面番号 5
海津市都市建設部上下水道課	

不断水土工標準図 S=1:20

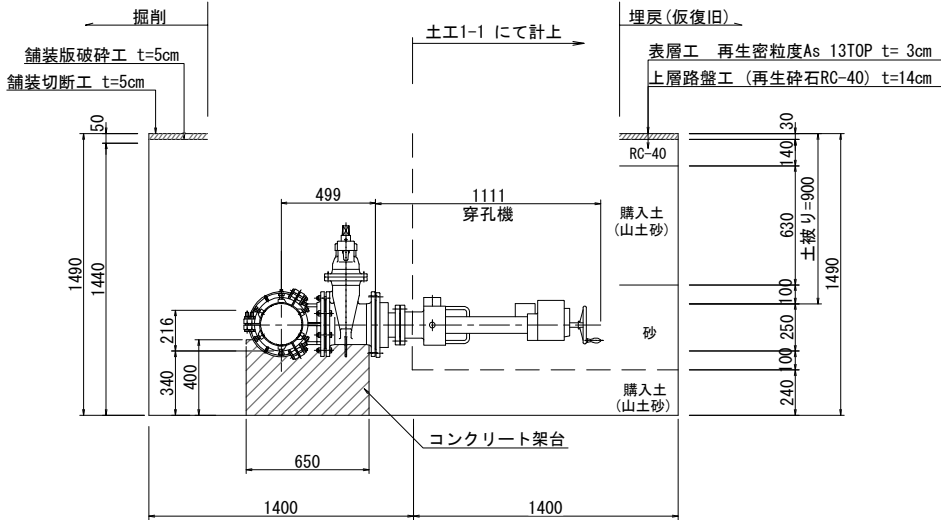
不断水土工1標準図

不断水分岐 T 字管 φ 200 × φ 200 (VP用)

平面図



側面図

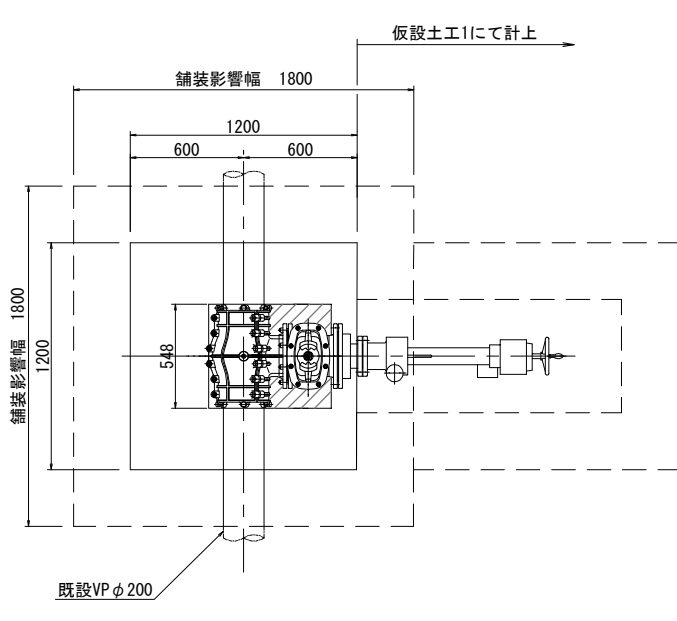


コンクリート架台			1箇所当り
名 称	形状寸法	計 算 式	数 量
コンクリート工	無筋 18-8-25B	$0.55 \times 0.65 \times 0.46 = 0.164$	0.2m ³
型枠工	一般型枠	$(0.55 + 0.65) \times 2 \times 0.46 = 1.104$	1.0m ²

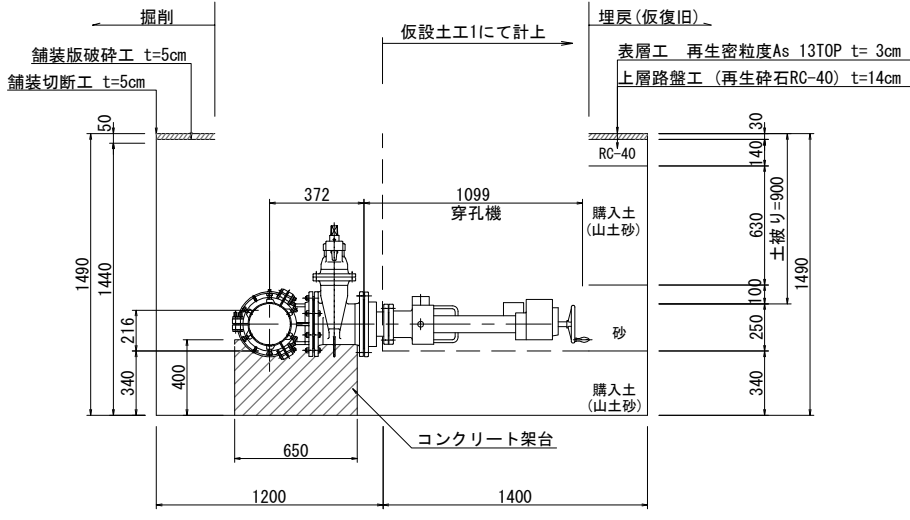
不断水土工2標準図

不断水分岐 T 字管 φ 200 × φ 150 (VP用)

平面図



側面図

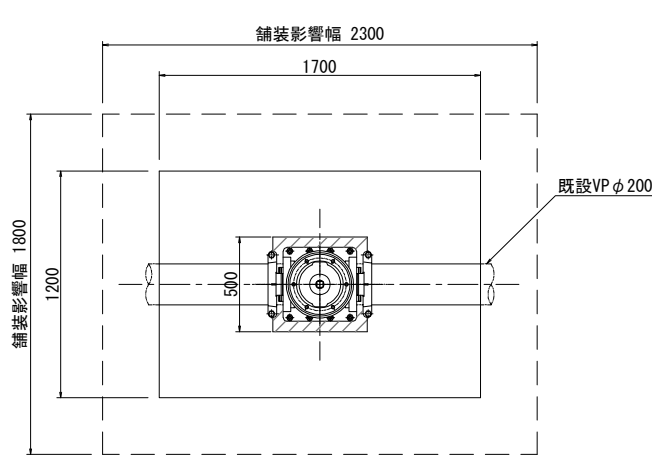


コンクリート架台			1箇所当り
名 称	形状寸法	計 算 式	数 量
コンクリート工	無筋 18-8-25B	$0.55 \times 0.65 \times 0.46 = 0.164$	0.2m ³
型枠工	一般型枠	$(0.55 + 0.65) \times 2 \times 0.46 = 1.104$	1.0m ²

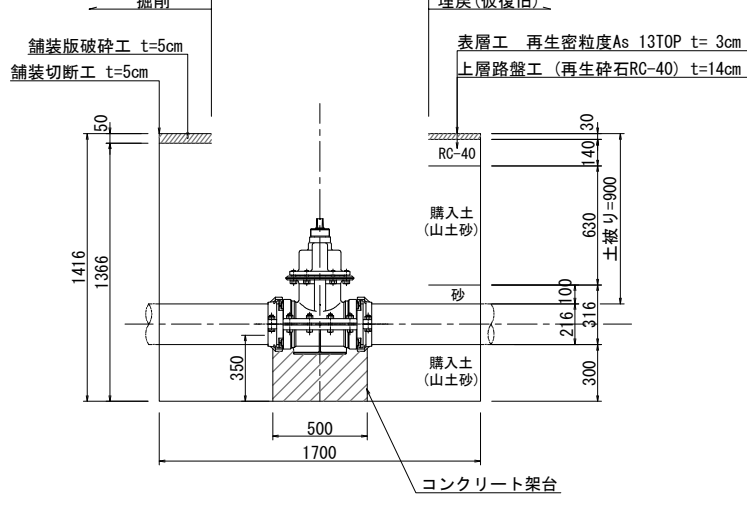
不断水土工3標準図

不断水ストッパ φ 200 (VP用)

平面図

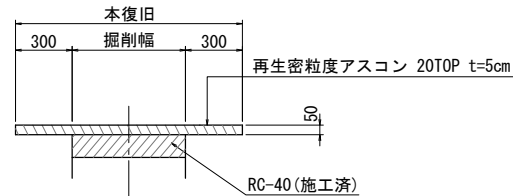


側面図



コンクリート架台			1箇所当り
名 称	形状寸法	計 算 式	数 量
コンクリート工	無筋 18-8-25B	$0.50 \times 0.50 \times 0.35 = 0.0875$	0.1m ³
型枠工	一般型枠	$(0.50 + 0.50) \times 2 \times 0.35 = 0.70$	1.0m ²

本設舗装本復旧 市道(車道)



工 事 名	上水工第2-2号 配水管布設替(仏師川)工事		
施工箇所	海津市 平田町 仏師川 地内		
図 名	不断水土工標準図		
縮 尺	1:20	図面番号	6
海津市都市建設部上下水道課			

仮設平面図 S=1:500

